

久留米生まれの嘉麻育ち、
故郷での公演は幸せなこと。
会場のお客さんと一緒に
芝居を作りあげたい。



Machi
×
Pla
まち×プラ
瓦版 vol. 2
H29. 9. 25

舞台は役者としての
可能性を広げてくれる。
本公演でイメージを裏切りたい。

瀬戸康史

Koji Seto

ドラマやCMの爽やかでクリーンなイメージ。今回の舞台であえてそれを「裏切りたい」と語るのは、福岡県出身の瀬戸康史さん。ある事故とそこで起きた奇跡…不可解な現象を検証するために集まった人々の人間関係を描いた『関数ドミノ』という作品で、内に深い闇を抱えた“真壁”を演じます。個性の強い面々の中、物語の

キーマンともいえる難しい役どころに、「僕にしか出来ない真壁を創りあげたい」と体当たりで臨みます。
●瀬戸さんも好きな作品だとお聞きしましたが、『関数ドミノ』の魅力を教えてください。
ある事故が起きて、そこである奇跡が起きて、その奇跡を検証し

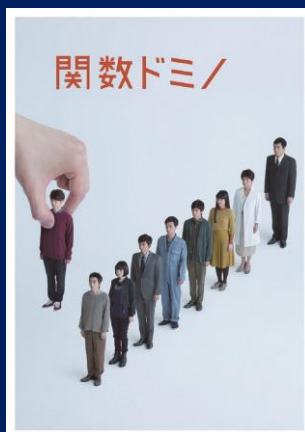
ていく物語です。非現実的な部分というのには物語に入るきっかけがなくて、それを取りまく人たちの人間関係がとも面白く描かれています。人間は流されやすく、気持ちに左右されやすい…人間って面白いなあと思えるような作品です。
●深い闇を抱えた“真壁”役は、瀬戸さんのイメージと正反対ですね。
“真壁”は事故の目撃者の一人で、うまくいかなかったり運が悪いのは全て周りのせいだという偏った先入観を持つ人物。でも、嫉妬やねたみといった感情は誰しも少なからず持ち合わせているので、そこを突破口に皆さんが共感できる部分や説得力を持たせて、ただの嫌われ者では終わらないようににしたいですね。「イメージを裏切る」のも役者の面白さ、今回のテーマの一つです。
●故郷・福岡での公演、何か思い入れはありますか。
実は久留米の聖マリア病院で生まれたんですよ！といっても生ままれただけで、育ったのは嘉麻市で

【せとこうじ】1988年、福岡生まれ。ワタナベエンターテインメント所属。映画、ドラマ、舞台など幅広く活躍。代表作にNHK連続小説「あさが来た」(15)、「TBS」私、結婚できないんじゃないかと、参(16)、「先」に生まれただけの僕、映画「ナラタージュ」(10月7日公開)、映画「ミックス」。(10月21日公開)など出演作が多数控える。

すけど笑。僕が育った稲築町は芸事や祭りが盛んな地区で、和太鼓をやったり、学校で劇団公演があったり…幼い頃に経験した様々なことが“感じる力”を育て、表現する上で活かされていると思います。役者になって十二年、福岡公演には家族や友人も観に来てくれるので、成長した部分を見てもらいたいです。
●最後に、皆さんへメッセージをお願いします。
自分の生まれた久留米で公演できるのは幸せなこと。『関数ドミノ』は舞台初心者の方でも観やすく、いろんな登場人物に感情移入できる作品です。最後には大どんでん返しがあるので、あんなことが起きるのか、と驚いて帰ってもらえたら嬉しいです。待とうけんね！ (編集まちプラ編集部)

すけど笑。僕が育った稲築町は芸事や祭りが盛んな地区で、和太鼓をやったり、学校で劇団公演があったり…幼い頃に経験した様々なことが“感じる力”を育て、表現する上で活かされていると思います。役者になって十二年、福岡公演には家族や友人も観に来てくれるので、成長した部分を見てもらいたいです。
●最後に、皆さんへメッセージをお願いします。
自分の生まれた久留米で公演できるのは幸せなこと。『関数ドミノ』は舞台初心者の方でも観やすく、いろんな登場人物に感情移入できる作品です。最後には大どんでん返しがあるので、あんなことが起きるのか、と驚いて帰ってもらえたら嬉しいです。待とうけんね！ (編集まちプラ編集部)

舞台『関数ドミノ』
チケット発売中！



10月26日(木)18:30 開演
※開場は開演 30 分前
【会場】久留米シティプラザ
ザ・グランドホール
【チケット】
S席 7,500円、A席 6,000円、
学生券 3,500円(当日座席指定、
引換時要学生証)
【問合せ】
ピクニックチケットセンター
TEL. 050-3539-8330
(平日 11:00-17:00)

舞台 関数ドミノ のススメ

瀬戸さんに
聞く!

SF色の強い作品で知られる作者の前川知大さんは、戯曲『関数ドミノ』を「荒唐無稽な“無自覚に願いを叶えてしまう小さな神様”の物語」と語っています。劇中ではこの神様をドミノと呼び、ドミノの思いの強さが奇跡を起こします。もともと前川さん率いる劇団イキウメが上演していた本作は、瀬戸さんも以前から大好きだったとのこと。そこで、前川作品の一ファンとして、そして映像でしか瀬戸さんを観たことがない方のために、舞台と作品の魅力をお聞きしました。

Q1.映像とは違う、生の舞台の魅力とは？

映像は画面を通してだけど、舞台は肌で感じることができます。役者としても映像ほど規制がないので役の可能性が広がりますし、作品や役に浸っている時間、スタッフやキャストと一緒にいる時間が長いので愛着がわきますね。それに、各会場のお客様と一緒に芝居を作っていくという感覚なので、とても刺激的なんです。セリフが飛んじゃったらどうしようとか不安もありますけど、ハプニングを含め何が起るかわからない。その瞬間でしか観られないことも舞台の醍醐味です。

Q2.敬愛するイキウメ・前川作品について

前川知大さんは僕が大好きなイキウメ(劇団)の劇作家であり演出家。前川作品はSF(非現実的)の中に突然“リアル”が飛び込んでくるので、自分とか世の中を俯瞰して見られるようになるんですよ。僕の経験上、前川作品を観た後は、今の自分でもいいのか、世の中ってこのままでいいのかなど、冷静に自分を見つめ直すきっかけになると思います。前川作品に2年連続出させていただけのも光栄ですし、僕がこの作品に出ることによって、まだ観たことがない方にも楽しんでいただけたら嬉しいです。

Q3.演出・共演者について

まだ稽古は始まっていませんが、今回のキャストは初めてご一緒する方もいて、どんな芝居をされるのかすごく楽しみです。演出の寺十さんは、とても器用な方だなという印象。絶妙のタイミングで笑いを放り込んでくるんですよ。「人間関係のドラマを丁寧に作りたい」とおっしゃっていたので、舞台ならではの生々しさみたいなのを大事にしたいと思っています。

舞台『関数ドミノ』チケット発売中!

10月26日(木)18:30開演 ※開場は開演30分前

【会場】久留米シティプラザ ザ・グランドホール

【作】前川知大 【演出】寺十吾

【出演】瀬戸康史、柄本時生、小島藤子、鈴木裕樹、山田悠介、池岡亮介、八幡みゆき、千葉雅子、勝村政信

【チケット】S席7,500円、A席6,000円

学生券3,500円(当日座席指定、引換時要学生証)

【問合せ】ピクニックチケットセンター

TEL.050-3539-8330(平日11:00-17:00)